

福井県感染症発生動向調査速報

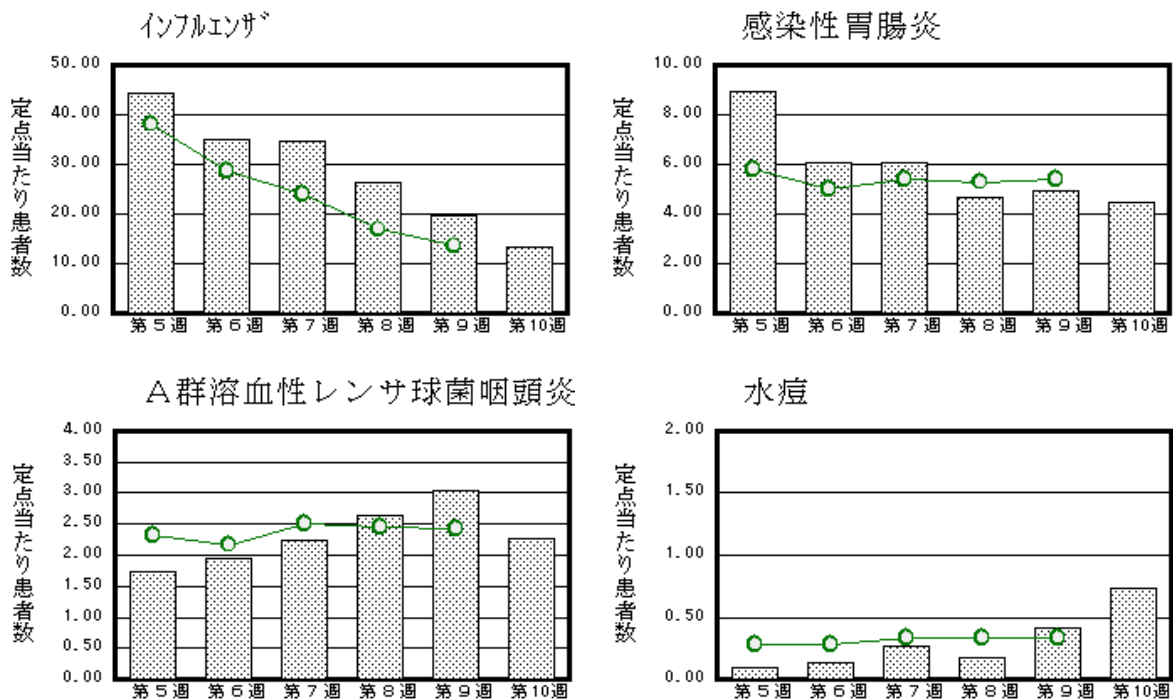
<<平成29年>>

<週報> 第10週 (平成29年 3月 6日～ 3月12日)
 <月報> 2月 (平成29年 2月 1日～ 2月28日)

発行日：平成29年3月15日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ430名(13.44名) ②感染性胃腸炎99名(4.50名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎50名(2.27名) ④水痘16名(0.73名) ⑤咽頭結膜熱15名(0.68名)
 ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(430名) ②感染性胃腸炎(99名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(50名) ④水痘(16名) ⑤咽頭結膜熱(15名)
- 【インフルエンザ】報告数は430名です。定点当たり報告数は減少しました(19.66名→13.44名)。地域別にみると、奥越地区21.00名、坂井地区19.33名、二州地区16.50名、丹南地区13.75名、福井地区10.55名、若狭地区5.67名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は99名です。定点当たり報告数は減少しました(4.91名→4.50名)。地域別にみると、坂井地区7.67名、福井地区5.14名、丹南地区4.80名、二州地区4.67名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は50名です。定点当たり報告数は減少しました(3.05名→2.27名)。地域別にみると、奥越地区4.50名、二州地区4.00名、坂井地区3.00名、丹南地区2.60名、福井地区1.00名の順となっています。
- 【水痘】報告数は16名です。定点当たり報告数は増加しました(0.41名→0.73名)。地域別にみると、二州地区1.67名、奥越地区1.50名、坂井地区1.00名、丹南地区0.60名、福井地区0.29名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2017年第8週号(2月20日～2月26日)要点

発生動向総覧	<第8週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 アメリカ大陸の黄熱の発生状況(更新6)/アンゴラ及びコンゴ民主共和国における黄熱の流行の終息/チングニア熱の発生報告-パキスタン/鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況(更新5)/コレラの発生状況-イエメン(更新)/コレラの発生状況-アメリカ大陸/黄熱の発生報告-ブラジル(更新2)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核1名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:梅毒1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成29年 第10週 平成29年3月6日(月)～平成29年3月12日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(9週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	116 10.55	58 19.33	63 21.00	110 13.75	66 16.50	17 5.67	430 13.44	629 19.66	67273 13.55
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症					3 1.00		3 0.14	3 0.14	695 0.22
	咽頭結膜熱	3 0.43	1 0.33	2 1.00	9 1.80			15 0.68	10 0.45	1257 0.40
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	7 1.00	9 3.00	9 4.50	13 2.60	12 4.00		50 2.27	67 3.05	7685 2.43
	感染性胃腸炎	36 5.14	23 7.67	1 0.50	24 4.80	14 4.67	1 0.50	99 4.50	108 4.91	17113 5.40
	水痘	2 0.29	3 1.00	3 1.50	3 0.60	5 1.67		16 0.73	9 0.41	1035 0.33
	手足口病					1 0.33		1 0.05	3 0.14	333 0.11
	伝染性紅斑									237 0.07
	突発性発しん	2 0.29		1 0.50		2 0.67		5 0.23	7 0.32	1186 0.37
	百日咳									16 0.01
	ヘルパンギーナ									59 0.02
流行性耳下腺炎	7 1.00				5 1.00		1 0.50	13 0.59	1927 0.61	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			3 0.00
	流行性角結膜炎				1 1.00			1 0.33	1 0.33	319 0.46
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									9 0.02
	無菌性髄膜炎								1 0.17	14 0.03
	マイコプラズマ肺炎				1 1.00		1 1.00	2 0.33	5 0.83	159 0.34
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									3 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									151 0.32
	インフルエンザ (入院患者数)	6 3.00		7 7.00	2 2.00	2 2.00		17 2.83	7 1.17	714 1.53

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成29年第10週 平成29年3月6日(月)～平成29年3月12日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感 染性胃腸 炎(ロタウ イルス	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	5	～5ヶ月												～5ヶ月									1
～11ヶ月	12	～11ヶ月	2	4		3				1				～11ヶ月									
1歳	17	1歳		3	2	15	1			4				1歳									1
2歳	12	2歳	1	4	1	12	1	1					1	2歳									
3歳	20	3歳		1	8	10	2							3歳									1
4歳	27	4歳		1	6	11	3						1	4歳					1				
5歳	31	5歳		1	9	12	6						2	5歳									
6歳	27	6歳			9	8	2							6歳									1
7歳	28	7歳			1	6	1						6	7歳									1
8歳	21	8歳			2	2								8歳									1
9歳	23	9歳			4	2							1	9歳									
10～14歳	58	10～14歳		1	7	11							1	10～14歳		1							1
15～19歳	16	15～19歳				1							1	15～19歳									
20～29歳	16	20歳以上			1	6								20～29歳									
30～39歳	23													30～39歳						1			
40～49歳	27													40～49歳									
50～59歳	25													50～59歳									
60～69歳	15													60～69歳									1
70～79歳	8													70歳以上									9
80歳以上	19																						
合 計	430	合 計	3	15	50	99	16	1		5			13	合 計		1				2			17
前期計	629	前期計	3	10	67	108	9	3		7			9	前期計		1		1		5			7
当期間/前期	0.68	当期間/前期	1	1.5	0.75	0.92	1.78	0.33	***	0.71	***	***	1.44	当期間/前期	***	1	***		0.4	***	***		2.43
増減数	-199	増減数		5	-17	-9	7	-2		-2			4	増減数				-1		-3			10

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成29年 2月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2			1	4			1		2	4	2				
坂井	1			1				1		1	1	0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5			2	4		1	1		3	5	6	8	8		16
前期計	5	1	2	3	3					4	5	6	15	4		19
当期間/前期				0.67	1.33	***	***	***	***	0.75	1		0.53	2	***	0.84
増減数		-1	-2	-1	1		1	1		-1			-7	4		-3

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2			0.50	2.00			0.50		1.00	2.00	2				
坂井	1			1.00			1.00			1.00	1.00	0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1											1				
若狭	0											1				
合計	5			0.40	0.80		0.20	0.20		0.60	1.00	6	1.33	1.33		2.67
全国2月	985	0.89	1.00	0.30	0.44	0.22	0.17	0.51	0.13	1.92	1.74	475	2.68	0.34	0.03	3.05

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1	2		3
1歳～4歳														2		2
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳																
25歳～29歳				1	1					1	1					
30歳～34歳																
35歳～39歳				1						1						
40歳～44歳																
45歳～49歳					2		1				3					
50歳～54歳																
55歳～59歳																
60歳～64歳																
65歳～69歳					1			1		1	1					
70歳以上													7	4		11
合計				2	4		1	1		3	5		8	8		16
前期計		1	2	3	3					4	5		15	4		19
当期間/前期				0.67	1.33	***	***	***	***	0.75	1		0.53	2	***	0.84
増減数		-1	-2	-1	1		1	1		-1			-7	4		-3

***は前期計が"0"のとき